

# 大会要項

1. 大会名 第7回岡田弘隆杯争奪つくばユナイテッド少年柔道大会
2. 主催 つくばユナイテッド柔道
3. 協力 筑波大学柔道部、筑波大学スポーツアソシエーション
4. 期日 平成25年7月28日(日) 受付：8時、開会：9時30分
5. 会場 筑波大学武道館2階柔道場
6. 競技規則
  - (1) 高学年の部（4～6年）、低学年の部（1～3年）に分けての団体戦とする。
  - (2) チーム編成：7人制とする。
    - ① 高学年の部：先鋒から順に4年生（2名）、5年生（2名）、6年生（3名）とする。
    - ② 低学年の部：先鋒から順に1年生（2名）、2年生（2名）、3年生（3名）とする。※①、②ともに同学年内は体重の軽い順とする。また、1学年上の学年にエントリーすることを認めるが、その場合、学年順を優先させる。人数不足の場合、その学年の枠内で後ろ詰めとする。
    - ③ 各団体、各々の部に1チームのみエントリーできる。ただし、主催団体はその限りではない。
  - (3) 試合方法
    - ① 予選リーグを行い、各リーグの1位チームによる決勝トーナメントを行う。（ただし、出場チーム数によっては変更の可能性あり）
    - ② チーム間の勝敗の決定は、勝者の多い方を勝ちとし、勝者同数の場合は「一本」勝ちの多い方の勝ちとする。「一本」勝ちの数も同じ場合は「技あり」勝ちの多い方を勝ちとする。全く同点の場合、予選リーグでは引き分けとし、決勝トーナメントでは代表戦（任意）を行い、勝敗を決定する。
    - ③ 予選リーグにおける順位は、チーム間の対戦成績により決定する。チーム間の対戦成績が同じ場合は、その内容により決定する。個人の勝ち数が多いチームを優先し、それも同じ場合には「一本」勝ちの多いチーム、「技あり」勝ちの多いチームの順で順位を決定する。個人の勝ち数及び

その内容も同じ場合は、負け数とその内容を比較し順位を決定する。それでも決定できない場合は、代表戦（任意）を行い、勝敗を決定する。

#### (4) 審判規定

- ① 国際柔道連盟試合審判規定（現在テスト期間中の新ルール）で行う。
- ② 試合時間は2分とする。
- ③ 『優勢勝ち』の判定基準は、「有効」以上とする。ただし、代表戦は「指導」1以上とし、2分間で決着がつかなかった場合、時間無制限のゴールデンスコア方式の延長戦を行う。

7. 審判員 審判員は筑波大学柔道部学生および協力審判員若干名とする。

8. 表彰 高学年の部、低学年の部の各々1位から3位までを表彰する。

#### 9. 参加申込

##### (1) 申込方法

昨年に引き続きHP (<http://www.tsukuba-judo.net/okadahai/>) からの申し込みとします。受付が完了次第、順次HPに団体名を掲載いたします。

7月2日（火）までに、掲載されない場合は、同日中に再度お申し込みください。

また、どうしてもHPから申込みできない場合は、参加申し込み用紙を郵送いたしますので、ご連絡ください。しかし、選手名の誤字防止のためにも、できる限りHPからのお申込みにご協力ください。

##### (2) 申込締切

**平成25年7月1日（月）必着**

##### (3) 選手変更

選手変更は、当日の受付時に申告すること。それ以降の変更は認めない。

#### 10. 安全対策

参加者は必ず各自で傷害保険に加入していること。主催者は、試合場に医師または柔道整復師を手配し、大会中の不慮の事故による負傷、疾病について応急処置は施すが、それ以上の責任は負わない。

#### 11. 参加資格

茨城県内の選手には以下の参加資格を定める。選手は茨城県柔道連盟を通して全日本柔道連盟に団体登録をした団体に所属し、競技者登録をした者。また、小学3～6年生においては茨城県柔道連盟小学生部に選手登録した者とする。